



令和7年1月7日

くまのみずき

第11号

茅ヶ崎市立北陽中学校 学校だより

新年明けましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。新しい年、令和7年を迎えました。中学校ではこれからの3ヶ月間は、1年間の学習や生活のまとめを行う時期となります。新しい年を迎え誰しもが去年より今年をよりよくしたいという向上心を持っています。新年はその向上心を実際の行動に移すよい節目となります。生徒たちの新しい年への具体的な抱負や願いが達成できるような励ましや応援をしていきます。そのためにも、今年をどう過ごすのか、夢や抱負・目標を具体的に設定し、ゴールが見えるようにしたいものです。そして、設定した目標を達成するために何をしたらよいのかを考え、やるべきことをまとめていくことも大切です。とはいえ、あまり気負わず、自分のペースで少しずつ進んでもらいたいです。生徒一人一人が自ら課題を設定し考え、新しい目標をもち、その実現に向けて、努力していけるような教育活動に取り組んでまいります。



さて、3年生は、2ヶ月後の3月12日（水）に卒業証書授与式を迎えます。その間に、来年度の4月から始まる新しい生活を選択しなければなりません。中学校に通う日数は、もう残りわずかしかありません。残された中学校生活の日々を大切に過ごしてもらいたいと願っています。何事も締めくくり方が大切であり、中学校生活3年間をどう過ごしてきたのかが問われます。中学校生活の締めくくりがよければ、卒業後の生活もよいスタートが切れると思います。そして、この北陽中学校で義務教育の最後の3年間を過ごしたことに「誇りをもって」立派に巣立って行ってほしいと願っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、本年も昨年同様、温かいご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

校長面接



11月の下旬ごろから3年生対象に校長面接を実施しました。3年生一人一人と身近に話せることをとても楽しみにしていました。冬休みに入る前に90名の3年生と面接することができました。主な質問は「なぜこの学校に入学したいのですか」、「中学校で意欲的に取り組んだことと、高校で意欲的に取り組みたいこと」、「自分自身の良いところ」などを質問しました。3年生は、緊張をしながらも一生懸命に答えていました。そして最後に「将来の夢は何ですか」という質問を全員にしています。やはり、「まだ決めていないので、進路先でじっくり自分の将来の夢を考えていきたい」との答えが多かったのですが、具体的な将来を考えている3年生もいました。その職種は千差万別でしたが、「こうなりたい!」という確かな意志を感じながら、夢がかないますようにと心の中でつぶやきました。3年生のみなさんは人生の節目節目に必ず面接を通過しなければならない時が必ずやってきます。そのような将来を見据えた面接になればよいなと考えております。冬休みが明けたら、また面接を再開します。

